

# 紫峰会報

第75号

E-mail admin@shihoukai.gr.jp  
URL http://www.shihoukai.gr.jp/  
2001年 4月23日発行

編集・発行 紫峰会[筑波大学学生後援会]〒305-0005 茨城県つくば市天久保3-10-7学園都市ビル3F Tel0298-52-8572



## 平成13年度入学式開催

桜舞う中、4月9日午前10時より大学会館講堂にて平成13年度入学式が行われた。北原学長は式辞で、「今年の入学式は皆さんにとっても本学にとっても百年に一度の区切りをもつもの。これから新しい時代を正しい方向に導いていかなければならない皆さんには、初心を忘れずにいてほしい。」という言葉が手向けられた。また、「これからの社会の変化に応じて、外国語の会話能力と情報通信能力を獲得し、豊かな教養とグローバル・リテラシーを身につけてほしい」と述べた。



学生証を手に記念撮影

その後、混声合唱団によって歓迎の歌として学生歌「常陸野の」が斉唱され、次に彼らの指導による学生歌の練習が行われた。はじめは恥ずかしがって、おずおずと囁くように歌詞を追っていた新入生たちも、最後ははっきりと歌うようになっていた。

同日午後2時からは大学院の入学式が行われた。学長式辞では修士課程と博士課程の違いとその利点に触れ、「研究に集中して優れた成果を貢献できる人間になってほしい。」と述べられた。

翌10日には筑波大学医療技術短期大学部の入学式が行われた。何事もないように大学会館を通り過ぎる人達に紛れスーツ姿の新入生達が一人、また一人と大学会館ホールに入っていく。不安そうに親と一緒に大学会館の扉をくぐっていく新入生。係の人に案内され席に着き、まだかまだかと入学式の開始を待つその姿は新入生らしく初々しい。

午前10時半、式が始まる。北原学

長の「君たちには今という時間を大切に全力を注ぎ、常に輝いていて欲しい」との式辞に来賓や父母一同は大きく頷き、真剣にその話を聞く新入生達を見守っていた。約15分ほどで式が終わり、それまで表情が強ばっていた新入生達も互いに仲良くおしゃべりを始め、緊張が解けたようだった。

学群2002名、医療短大120名、大学院修士課程1032名・博士課程670名が入学式を終え、それぞれの希望を胸につくばでの新生活がスタートした。(取材/文サ連広報局長 由良紀子・人間2年、芸サ連広報局員 伊藤仁士・人文2年)



こちらは大学院の入学式で

## キャンパスニュース

### 新入生歓迎祭開催

4月9日、新入生歓迎祭が開催された。新入生歓迎祭とは、各サークルにとっては活動発表、新入生勧誘活動の場であり、新入生にとってはより良いサークル選択のための手助けとなるものだ。舞台は主に第一学群棟の内部及びその周辺である。毎年、入学式終了直後に本祭が行われ、その後5月の終わりまで新歓月間が続く。

まず、大学会館から出ると応援団桐葉マーチングバンド部の演奏する「モーニング娘。」に迎えらる。リーダー部・チアリーダー部の力強い演舞を見て、桐葉橋を渡ると、そこで多種多様なサークルの勧誘を受ける。左右から大量のピラを受け取りつつ奥へ進む。松美池前のステージではダンス部やマジシャンズクラブ、弓道部などが活動の成果を発表し、さらにその奥のステージでは筑波音楽協会やJazz愛好会といった、主に音楽系のサークルが演奏した。普段はコンサートなどがあっても、そうたくさんは見に行けないものだが、この場でなら多数のサークルを一度に見学できる。それぞれのステージの前には新入生が釘付けになっていた。ステージ以外でも、即席のステージを作り演奏している団体などもあった。新入生がスーツ姿であるのに対し、勧誘する側もユニフォームや着物など、自分たちのサークルが何かよくわかる服装をしており、華やかで賑わった雰囲気であった。



必死の勧誘に心動かされる？

第一学群棟では、教室内でサークルが活動発表を行っていた。人力飛行機を展示している飛行機研究会や演奏をしているブロックプレーテ同好会など、発表の仕方は様々だ。管弦楽団のブー

スでは実際に新入生が楽器に触れてみて、すっかりサークル会員と打ち解けているようだった。

サークルに入りたい新入生と部員・会員を求めているサークルの双方のためにある新入生歓迎祭。これが充実した大学生活と今後のサークルの発展を促していってくれることを切に願う。(取材/文サ連広報局長 由良紀子・人間2年)

### 平成12年度卒業式



共に過ごした仲間たちと記念撮影

3月23日(金)10時より、大学会館講堂にて大学卒業式が行われ、学群・学類2093名、理療科教員養成施設23名、計2116名が巣立っていった。

学位記授与の後、北原学長は式辞で、「大学卒業は人生における大きな一区切り。筑波の卒業生であることに誇りを持ってほしい」と述べた。また、今年の卒業生は前世紀に入学し、今世紀に卒業していくという世紀の変わり目にあることにふれ、21世紀を歩むために20世紀を振り返る、温故知新の考えを説き、「筑波大学のよき伝統を発展させ、さらに若い世代に継承させるためにはより良い人材が必要である。卒業生諸君には使ってもらえる能力をもつ人、という意味で使える人になってほしい」という言葉で卒業生を送り出した。学生からは、卒業生代表として医学専門学群の杉山和宏さんが「卒業は次の活躍のための大切なスタート。いかに幅広く学べ、という言葉もこれからも実践していきたいという決意を新たにしたい」と謝辞を述べた。

また、午後2時より大学院の学位記授与式が行われた。博士課程終了者244名、論文博士57名、博士課程修士173名、修士課程修了者938名が筑波を巣立っていった。学長式辞では「21世紀は科学技術の時代であるが、中心にいるのは人間でなければなら

い。人間がすべきことは人間がし、文化や芸術を優れたものとして尊敬する社会を創るために諸君にがんばってもらいたい」と述べられた。

最後になるが、卒業していかれた先輩方にお祝いを申し上げたい。(取材/文サ連広報局長 由良紀子・人間2年)

### 平成12年度 医療技術短期大学部卒業式

3月22日、春の訪れを感じさせる暖かい気候の中、平成13年度筑波大学医療技術短期大学部卒業式が行われた。当日、会場の大学会館前には色とりどりの着物を羽織った卒業生が大勢集まった。記念撮影をしたり、互いの晴れ姿を見て盛り上がり、後輩達に胴上げをされていたりとその姿は様々。所々から歓声があがり、大学会館は一時、高揚した雰囲気包まれた。

予定通り午前10時にホールで式が始まり、卒業生代表の上妻さんが3年間の学生生活を振り返り感謝の意を述べ、北原学長から卒業証書を受け取る。その後、学長は式辞で孔子の「親を愛すれば、人を憎まず」という言葉を引用して他人を愛す看護の重要性を説き、卒業生の門出を祝った。式は来賓の祝辞、卒業生の祝辞などが粛々と進められた。

式を終え、全員での記念撮影で見せた卒業生達の満面の笑みが3年間の充実した学生生活を物語っているようでとても印象的であった。(取材/芸サ連広報局員 伊藤仁士・人文2年)

### 平成13年度入試合格発表

3月8日午前10時、筑波大学中央駐車場に於いて筑波大学前期試験の合格発表が行われた。30分前から会場には受験生が集まり始め5分前には人だかりができ、今や遅しと合格者の受験番号が貼り出されるのを待ちかまえていた。待つ間は人それぞれ、祈る者もいれば、緊張を隠すように友達や親に電話している者もいた。

そして午前10時、受験番号が貼り出されると一斉に掲示板の前に走り、自分の番号を確認する。歓声がわき起

こり会場に待機していたアメフト部により胴上げが始まった。「本当にうれしい。遠くても合格発表を見に来て良かった」と涙ぐみながら話す受験生。筑波大学内に喜びの声がわき起こる瞬間である。



喜びをかみしめる一瞬

その後も続々と合格発表を見に来る受験生にアメフト部、漕艇部、やどかり祭実行委員、各学類の学生などにより胴上げや記念撮影が行われる。親に報告をし、興奮のあまり携帯電話を投げ上げる受験生。「まさか合格するとは思わなかった。でもこれで大学に入って好きな勉強ができる。これからは頑張ろうと思う」と意気込む頼もしい受験生も。

今年も筑波大学に二千名余りの新生が入ってくる。最近は大学生の学力低下が問題となっているが、学生の本分である「学業」を忘れずに大学生活を思いっきりエンジョイしてほしいと思う。(取材/芸サ連広報局長 佐々木通年・社工2年)

## 学生宿舍入居

4月4日(水)から6日(金)にかけて新生の宿舍入居が行われた。昨年の雨の中の入居とは違い、初夏を思わせる暖かさの中、新生は親子で引っ越し作業に汗を流した。

宿舍をみた新生がまず驚くのは、その狭さと汚さである。洗面所や補食室などが改修されつつはあるが、やはり、築20年を越える宿舍に本当に住めるのだろうかと最初は不安になってしまう。宿舍を「独房」と表現した新生の言葉はとても印象深かった。そうはいてもそこが自分の部屋となる。まず、掃除機、雑巾、フル出勤でほこりをはらう。掃除が終わると息つく間もなく部屋作りにとりかかる。洗面台、ベッド、机・椅子、テレビ等を六畳一間に収めなければならない。そ

こで必需品となるのがコンクリートのブロックである。ブロックを三から四段、ベッドの足の下に積み上げてベッドの高さを腰の位置ほどにまで上げる。ベッドの下には衣装ケースや本棚、コンポなどを収納する。中には、机をベッド下に入れてしまう人もいる。空間をうまく作って狭い宿舍を有効活用するのである。また、湿気対策も欠かせない。除湿剤を忘れてはならないのだ。特に一階は放っておくといつの間にかかびが生えていることが良くある。こうして一日かけて、最初は狭くて汚い「独房」も自分の部屋として完成させると不思議と親近感がわく。自分で作った自分だけのお城、お城の王は自分だけ、そんな初めての経験をする嬉しさからであろう。

また、宿舍入居日の風物詩に学類の新歓がある。三日間とも、学類ごとに工夫を凝らしたオリジナルのはっぴやトレーナーを着た先輩達が新生を出迎えた。学類の新生を見つけると同じ所属の先輩は新生を囲み、万歳三唱で合格・入学を祝った。新生は初めて見る光景におどおどしながらも笑顔を見せ、先輩や家族、友達と共に入学のよろこびを分かち合った。

(取材/体育会広報局長 三瓶栄美・人間3年)



つくばでの生活、スタート

## 平成12年度芸術専門学群卒業制作展・芸術研究科修了展

去る2月14日から3月4日にかけて、筑波大学芸術専門学群卒業制作展・芸術研究科修了展が茨城県つくば美術館で開催された。この卒制展は毎年開催されていて、筑波大学芸術専門学群、及び芸術研究科の学生達が、卒業までに学び得たことの集大成を発表する場となっている。

今年度の卒制展は、学群の卒業制作展前期・後期と芸術研究科修了展の3

部に分けて、それぞれ6日間ずつ開催され、洋画・日本画・書・彫塑などの美術分野から生産デザイン・建築デザインなどのデザイン分野まで、幅広い作品が展示された。また、表彰制度を設け、優秀な作品に対しては「筑波大学芸術賞」などが贈られた。一際目を引く受賞作の前では、多くの来場者が足を止め、しばし見入っていた。

作品の中には、目で見て鑑賞する作品だけではなく、実際にコンピューターを扱ったり、作品に触れたりして味わう作品もあり、訪れた客は積極的にそれらの作品に触れて楽しんでいった。芸術専門学群生だけあって、他にはない自由な表現で制作されており、刺激を受けるものが多くあった。また、これからの時代に必要とされるような製品を斬新なアイデアで発表している作品などは、目を見張るものがあった。

卒業生達は、これから芸術家・研究者・デザイナーなど、自らの感性や個性を生かした道に進んでいくことになるわけだが、筑波大学で学んだ数多くの知識や経験を活用して、さらに大きく飛躍していくことになるだろう。この卒制展は、そんな若き芸術家のみなぎるエネルギーに私達が触れることができるとても素晴らしい機会なのである。(取材/文サ連広報局員 福井晶子・社工3年)



作品を前に芸術談義に花が咲く

## 紫峰会ホームページ 随時更新中!

紫峰会[筑波大学学生後援会]ではホームページを通じて学生諸活動の様々な情報をお届けしています。是非一度アクセスしてみてください。

URL

<http://www.shihoukai.gr.jp/>

E-mail

[admin@shihoukai.gr.jp](mailto:admin@shihoukai.gr.jp)

## 就職特集

### 筑波大学の就職支援 学生部 就職課

筑波大学における就職指導・支援は、学類・専門学群、修士・博士課程等の教員から構成される就職委員会と就職事務を担当する就職課によって行われています。

学生の就職活動が円滑に進むように、各種の就職ガイダンス、OB・OG懇談会の実施、就職先の開拓・就職情報の収集と提供、卒業生の進路先把握などの業務に積極的に取り組んでいます。就職相談にも対応しますので、就職について分からないことがあれば、気軽に「就職課」を直接訪ねようお勧め下さい。

学生の就職支援のため**就職情報提供システム(アドレス)**は <http://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/> )を開発し、各種就職情報の提供及び就職関係の各種届出は、このシステムにより行っています。

このシステムは、インターネットを利用して、企業の求人情報、教員・公務員の採用試験情報、ガイダンス情報、OB・OG懇談会情報などの情報を迅速に提供することにより、学生の就職活動を支援するもので、いつでも、どこでも、パソコンがあれば自由に利用できます。

企業の就職については、就職協定廃止後の早期化・多様化に加えて、長引く不況から厳しい状況が続いており、企業側は有名大学なら採用するといういわゆるブランド指向はなくなったといってよく、その時々企業の戦略や置かれた環境によって必要な即戦力の人材を採用していく方向に変わっています。企業の人事担当者に聞くと「問題発見能力のある学生、問題解決能力のある学生、クリエイティブな発想を持った学生」を求めているということです。これからの学生生活の中で、自分のスキルを高めるだけでなく

「自分は何をしてきたのか、何が出来るのか、何をしたいのか」を見極める自己発見・自己分析をしていく必要があります。

教員の採用については、採用試験という難関があり近年の少子化の影響で各都道府県の採用枠が減少しています。公務員の採用についても、採用試験の難関と定員削減による採用枠の減少があり、教員・公務員を目指す学生は早い時期から採用試験突破のための準備が必要です。就職課では、採用試験に向けて、教員・公務員模擬試験を実施していますので積極的に参加していただきたいと思います。勉強や課外活動など学生生活の中で経験する一つ一つの積み重ねが、就職活動の難関である面接などに生かされ、よい結果につながりますので是非とも有意義な大学生活を送られることを願っています。

就職課の連絡先は次のとおりです。

就職相談	0298-53-2253
企業・団体関係	0298-53-2256・6091
教員・公務員関係	0298-53-2249

筑波大学  
University of Tsukuba

筑波大学ホームページへ

筑波大学学生部就職  
就職情報提供システム

- 就職課からのお知らせ
- 学生の皆さんへ
- 企業・団体採用担当の皆様へ
  - ◆ 本学発行企業コードをお持ちの方
  - ◆ 本学発行企業コードをお持ちでない方
- 私立学校教員採用担当の皆様へ

「就職情報提供システム」のトップページ

## 学生相談室から

保健管理センター学生相談室

受付窓口 0298-53-2415

電話相談 0298-53-2406

「今年も燃える季節がやってきた！」

臨床医学系 堀 正士

いきなり私事で恐縮ですが、私は横浜に本拠地のある某プロ野球チームの大ファンです。某チームは1998年に日本一となったものの、その後は成績が振るわず、さすがの私も昨年はストレスがたまって外来診療に影響を出さないようにすることで必死でした。昨年までの監督は選手たちの自主性を重んじ、「選手は一流なんだから、何も言わなくて、ちゃんと自分でやってくれる」というお考えの方でした。日本一に輝いた年は、その方針が功を奏したともてはやされましたが、一年

経ち、二年経つと、選手の間からも「何か具体的な指示を出してほしい」といった不満が出始めました。待ちきれなくなって選手が自主的に動いた挙げ句失敗したときでさえ、監督は「彼なりに考えてやったのだから」と特に選手を批判することもなく受け入れておられました。

私はこんなペナントレースの経過を見ながら、「ちょっと違うぞ」と思い始めていました。近頃巷にはフリーター生活を謳歌する若者があふれる一方で、学生相談室には「自分が今何をやりたいのか(やるべきなのか)わからない」と困惑した表情でやってくる学生が後を絶ちません。現代は選択肢が多いという意味で豊かな時代ではありますが、逆に多すぎて何を選べばいいのかわからなくなっている時代ともいえます。すべて自主性に任せるとい

うのは一見すると物わかりのよい大人の態度に見えます。しかし、最近の若者はただでさえ生活経験が少ないと言われており、自我が未成熟な時期の若者にとって、「好きなようにやってごらん」というメッセージは時として辛いことでもあるのです。若者がそんな迷いを示しているときには、善かれ悪しかれ「頑固な監督」が人生の見本を見せてあげる必要があるのではないのでしょうか。

今年からは某プロ野球チームも監督が替わりました。選手たちも「これまでと違って目的意識がはっきりした」と喜び、オープン戦では例年になく澁刺としたプレーが目立っています。「またイヤな季節がやってきた」という妻のぼやきを尻目に、今年こそはと密かに優勝を期待している私です。

## 筑波大学入学後の一週間

入学式、オリエンテーション、新歓祭、そして初めての一人暮らし……。親元から離れて暮らし始めたお子さんの様子を気にかけておられる方も多いと思います。そこで、入学したての新生に近況報告をしてもらいました。

### 『入学後一週間たって』

筑波大学にやって来てちょうど一週間がたちました。入居の時、はっきり言ってものすごく不安でした。僕は自然学類だったので、とりあえずOPT(自然学類の新歓委員)らしき人に声をかけて、いろいろ情報をもらいました。やはりもう一年以上つばに住んでいらっしやるので、周辺の地理のことなど有用な情報がいろいろもらえました。そのおかげでかなりスムーズに入居を終えることができました。

翌日、OPTの方が学類新歓の花見を開いてくれてここで多くの友達を作ることができました。僕らはきっと同



先輩の万歳に迎えられる(宿舍入居)

じ道を目指す同志として、この先長くつき合っていくことになるでしょう。この時、多くの先輩方がおっしゃる「大学生活において人間関係の形成というものはかなり重要なウェイトを占める」ということを深く実感しました。

新歓の後入学式までの間、日があったのでつばの街を探検しました。他の新生はどう感じるかわかりませんが、僕はこの街にかなり満足しました。とりあえず必要な店の類は全てそろっているし、街並みもきれいです。でも水はかなりまずいです。僕は愛知県出身なのですが、愛知の水はおいしいので、ここのはちょっと受け入れられませんでした。浄水機を持ってきて正解だったと思います。

入学式は管弦楽団や混声合唱団が学生歌を披露してくれました。この時自分が筑波大学に合格し、晴れて大学生になったんだという実感が初めて湧いてきました。僕は一年間浪人していた

のですが、結果を出せた今だからこそ「浪人して良かった」と心から言えます。今日から授業が始まり履修申請が大変ですが、これからは好きな学問がこころおきなくできるので、頑張っ

ていきたいとおもっています。最後になりますが、やはり今一番感謝しているのは両親です。高校3年生の時、受験に失敗しても何も言わずに浪人させてくれたこと、今も学費を払ってくれていること。恩に報いるためにも一生懸命勉学に励みたいです。(自然学類1年 渡辺高郎)

### 『住めば都? 筑波の1週間』

古い、汚い、湿気がすごいとか蟻がでるとかいろんな噂を聞いていたから相当覚悟をしてきた学生宿舍。入居したのは4月4日だからもうかれこれ1週間以上は経つわけだが確かにすごいところ。蟻はまだ出ないけどまだ梅雨でもないのに部屋においた湿気取りに水がいっぱい溜まっているのにはびっくりした。しかし、どうなるのかと心配した何も無い部屋でも一段落つくと思えないもので落ち着いた気持ちになった。狭くても何でも自分の空間を持っているわけで慣れてくると落ち着くものだ。2年くらいはいてもいいかな。

入居翌日、「さてご飯」と思ったところで先輩に誘われて新歓に行った。楽しかったけれど初日からお風呂に入り損なってしまった。やっぱり夜10時で閉まってしまう共同風呂は不便、早くアパート暮らしの先輩と仲良くなってお風呂を貸してもらいたいと



新しい友人と早速番号を教えあう(入学式)

思った。それから、今は新歓で先輩が食事をおごってくれることが多いからあんまり苦労しなくてすんではいられるけれど、毎日の食事のことは気がかりだ。

文句を言えば限りない。だけど既に結構慣れてきた自分がすごいなあと思う。朝はゆっくりしてられるし、学校までチャリだらけのベデを自転車ですぐ10分。満員電車で揺られて通学していた高校時代を思い出すと不思議な感じだ。この筑波での生活の何もかもがいろんな意味で新鮮に感じられるのはみんな同じだろう。

一番重要な授業だが、先輩に講義の様子を聞きながら履修申請の計画を立てている。でも今は早く部活をやりたい。筑波大学は総合大学で、体専とか芸専とかとにかく幅の広い友達であふれていると思う。それが筑波の魅力だろういろいろな人と関わり合いたい。心配して電話をしてくる親を気にしつつももっと筑波での生活を充実させていきたいと思う。(自然学類1年女子 C.S 千葉県出身)



勧誘はする方もされる方も大変(新歓祭)

### 『大学入学の感想』

桜の花も散り、いよいよ新緑の季節です。繁り始める草木と同じような気持ちで、私は筑波にやってきました。新しい友達、先輩、教官との出会いに胸を弾ませ、意欲満々です。とはいえ心配なことも少しあります。設備の不十分な宿舍での生活もその一つですが、それよりも大学の講義の進度・難度についていけるのか、大学生として自覚を持った生活態度を維持し続けられるのか、などです。

けれども、これからの4年間で自分は何を残せるのかと考えてみると、改めてがんばらうと思います。お父さん、お母さん、私のこれからの4年間をしっかりと見守っていて下さい。(比較文化学類1年 小西史恵 大分県出身)

## Circle Headline

### サークル紹介 筑波文学の会 (文サ連)

今年度から文化系サークル連合会の一員として活動することになった「筑波文学の会」は今年で創設七年目を迎えます。長く一学生団体として活動を続けてきましたが、この度文化系サークル連合会加盟へと踏み切ることとなりました。

「筑波文学の会」は創作活動に意欲を持つ会員を中心に、各自の作品を持ちより合評することで文学に関する意見を交換する場として、また会誌『筑波文学』の発行により会員の創作発表の場としてその機能を果たしてきました。

会として目に見える主な活動は年二回の『筑波文学』の発行です。会誌『筑波文学』はA5サイズのかわいらしい冊子で『つくぶん』の愛称で親しまれています。奇数号となる四月発行の『筑波文学』は一部三百円で第三学群をのぞく書籍部で販売されています。また偶数号となる十月発行の『筑波文学』は学園祭で無料配布の後、残部が



いつも元気な筑波文学の会

書籍部で無料配布されています。

しかしこの活動周期が定着したのも実はここ四年のことにすぎません。「筑波文学の会」はまだまだ柔軟性に富んだ発展途上の段階にあります。

週一回のミーティングでも、現在は『筑波文学』発行のための活動以外に、テーマにあわせたショートショートの新作・合評をする「クリエイティブ・ライティング」や、会員推薦の映画を観賞する「映画鑑賞会」、また会員お薦めの小説を各自読んできて合評する「読書会」などを行っています。今後さらに幅のある活動をしていきたいと考えています。

文化系サークル連合会に加盟させて頂き、サークルBOXの使用が可能になったいま、具体的な場所を持った「筑波文学の会」が今後どう変わっていくのか、あたたかい目で見守って下さい。(寄稿/筑波文学の会 会長 丸尾加奈江・比文3年)

### 筑波能・狂言研究会卒業公演 (芸サ連)

去る3月17日、つくばカピオホールにおいて、我々能・狂言研究会の卒業公演「宴さめやらぬ」を行った。この公演はいわゆる4年生の集大成で、他の公演とは違って実際にプロから装束を借りて能や狂言を演じるものである。

番組は世阿弥が自身の境遇になぞらえて書いたとされる「鶴(ぬえ)」から始まった。「鶴」は、面は猿、手足は虎とされる変化の物で、源頼政に退治された後亡霊となって現れ心の闇の救いを訴えて帰ってゆく。初めて能を観た人には暗く重い演出だったかもしれない。次に独鼓「邯鄲」。独鼓とは太鼓が主役で謡をつけるもの。その後二つの舞を挟んで狂言「棒縛」。コミカルで思わず笑ってしまう演技を心がけ、その結果評判はなかなか良かった。



半能「狸々」の一場面

そして15分間の休憩。観に来られた人には長かったであろうが、実は舞台裏ではめくるめく装束替えがあり、てんやわんやしていた。

後半、酒宴をテーマに織りこんだ幾つかのおめでたい舞が続く、最後に半能「狸々」である。私がこのサークルに入って以来初めて、囃子が四つ全部そろった舞台上で地謡も総勢六人。いつも以上に一体感を感じた舞台だった。

一瞬にして終わってしまった舞台だったが、その中に自分たちの求めて

きたものを少しでも表現でき、それを観に来ていただいた方に感じ取っていただけたのなら幸いだ。最後に練習に励んでくれた後輩たち、OB・OG、ご指導頂いた先生方に厚く御礼申し上げます。(寄稿/筑波能狂言研究会 八木 さやか・比文4年)

### 女子サッカークラブ、体育会加盟!(体育会)

このほど、体育会への加盟が認められることになりました我が女子サッカークラブは、今年で創立15年目を迎えます。誕生当時はサッカーは男子のスポーツ、という印象がまだまだ強くありましたが、今ではサッカーに情熱を燃やす女子学生達が男子に負けないくらいの迫力で、必死にボールを追いかけています。また、大学女子サッカー界も私大全盛の時代であり、上位は推薦制度のある体育大学が占めることが多く、筑波大学は苦戦を強いられてきました。部員構成も、約半分は大学からサッカーを始めた初心者ですが、部員全員でサポートしあって常に高いレベルを目指して、日々練習に励んでいます。

サッカーというスポーツは1人で行うものではありません。11人が1チームとなって行うもので、1人の技術ではできないことでも何人かで協力してすればできることはたくさんあります。私たち筑波大学女子サッカークラブは、まさにそのようなチームプレー、全員サッカーを心がけています。そのためには、常に選手同士でコミュニケーションをとることが大切です。各人の一瞬一瞬のプレーがコミュニケーションをとりあうことによりさらに良いプレーとなることを目指しています。練習中も、先輩後輩関係なくコミュニケーションをとり、笑いあり、議論ありの、楽しい中にも真剣な練習をしています。

体育会入りを果たした今年目標は、インカレでベスト4以上。強豪校が多い関東では、インカレに出場すること自体が簡単なことではありません。しかし、私たちの気持ちは、去年のインカレを終えた時点で、今年インカレに向けて切り替わっています。

新学期は、有力新人も入部し期待もてます。さらに筑波の全員サッカーに磨きをかけ、質の高いものになるよう一丸となって頑張っていきたいです。桐の葉の誇りが加わった今年、桐の葉に恥じないようなプレーをお見せでき

るよう頑張りますので、今後とも、女子サッカークラブをよろしくお願ひします。私達女子サッカークラブの活躍をお見逃しなく！！（寄稿/女子サッカークラブ 関根千絵・体育2年）



全員サッカーで目標達成！

## サークル活動今後の予定

### 文サ連

I.T.C. 6/5 ZONE(他大学とのディスカッション) アマチュア無線クラブ 4月ALL JA contest 6月大学間ミーティング 7/6m and Down contest E.S.S. 5月AYAME大会・KAEDE大会・JNDT大会・EAST-WEST大会 7月E.S.Sサマーキャンプ(山中湖) 囲碁部 5月春季関東学生囲碁リーグ戦 6月宇都宮大学交流戦 映画研究会 4・5月上映会 園芸クラブ 7月カレーパーティー 海洋研究会 5月新入生歓迎合宿 7月一次合宿 航空部アイオロス 7月合宿 茶道同好会 7月朝茶 山岳部の会 5月新入生歓迎山行 社会福祉研究会 7月合宿 将棋部 5月春季関東団体戦 6月新人戦 TASK ソードワールドオープンキャンペーン 鉄道研究会 5月新入生歓迎ハイク 7月夏旅行 天文研究会 5月新歓合宿 ネッシー・自然教育研究会 5月新歓合宿 6月キャンプ 7月夏キャンプ 飛行機研究会 5/12人力飛行機テストフライト(図書館情報大学グラウンド) 7/28第25回鳥人間コンテスト選手権大会(滋賀県彦根市琵琶湖岸) Vicc-映画を創る会 5月上映会 法学研究会桐法会 7月裁判所見学 マジシャンズクラブ 5月春の連盟発表会 7月合宿 野外活動クラブ 5月さつきキャンプ 7月子供村サマーキャンプ 野生動物研究会 5月新歓合宿(筑波山) 歴史探訪会 5月新入生歓迎探訪

### 体育会

アーチェリー部 新歓合宿5/10~5/12(筑波大学合宿所) 合気道部 師範稽古5/12~5/19(筑波大学) 新入生歓迎演武5/1~5/14(筑波大学・図書館情報大学) アイススケート部 【フィギュア】ゴールデン合宿5/3~5/5(東武川越スケートセンター) アイスホッケー部 アメリカン・フットボール部 オープン戦5/6~6/16 硬式野球部 首都大学野球春季リーグ戦5/4~5/21 蹴球部 関東大学サッカーリーグ戦5/3~6/23 関東大学サッカー新人戦5/19~5/27 関東大学サッカー選手権大会6/2~6/17 柔道部 【女子部】合宿5/4~5/10(熊本) 【男子部】合宿5/6~5/12(国土館大学) ヨーロッパ選手権大会 5/17~5/20(パリ) 東アジア大会5/19~5/27(大阪) 【女子部】岡山女子団体戦6/16~6/17(岡山) 全日本学生柔道優勝大会6/23~6/24 準硬式野球部 東都大学準硬式野球春季リーグ戦4/12~5/8 水泳部 【飛び込み】合宿4/25~5/8(カナダ) 【水球】日本選手権5/10~5/13 【水球】全国女子5/11~5/13 【水球】東日本水球リーグ戦5/26~6/17 体操部 世界ラート選手権5/23~5/27(スイス) 体操競技部 東日本学生体操競

技選手権大会5/31~6/2(町田市立総合体育館) ユニバーシアード大会日本代表選手選考会6/21~6/24(佐世保市体育文化館) 卓球部 【女子部】春季関東学生卓球リーグ戦5/12~5/13(代々木2体育館) 【男子部】春季関東学生卓球リーグ戦5/14~5/18(代々木2体育館) 関東学生卓球選手権6/25~6/27(駒澤屋内競技場) 軟式庭球部 東都大学ソフトテニス春季リーグ戦5/3~5/13 男子バレーボール部 黒鷲旗全日本バレーボール選手権大会5/1~5/3 春季リーグ戦5/5~5/13 女子バレーボール部 黒鷲旗全日本バレーボール選手権大会5/1~5/6(大阪府立体育館) 春季関東1部女子バレーボールリーグ戦5/12~5/13(日本女子体育大学) 東日本大学バレーボール選手権大会6/28~7/1(駒澤屋内競技場) 女子ハンドボール部 関東学生ハンドボール春季リーグ戦5/5~5/13 関東学生ハンドボール管杯争奪戦5/26~6/1 ライフル射撃部 春季関東学生ライフル射撃選手権大会予選5/18~5/20(朝霞射撃場) 春季関東学生ライフル射撃選手権大会6/14~6/17(朝霞射撃場) 陸上競技部 関東インカレ5/13~5/20(横浜国際陸上競技場) 日本選手権6/8~6/10(国立競技場) 第5回筑波大競技会6/16~6/17(筑波大学) 大学対抗混成6/22~6/22 日本ジュニア選手権6/30~7/1(松本) 陸上ホッケー部 春季関東学生ホッケーリーグ5/6~6/10 オリエンテーリング愛好会 上杉鷹山生誕250年記念米沢二日間大会5/4~5/5(山形県米沢市) サッカー同好会 【Aチーム】関東学生リーグ5/6~6/3(つくば国際大学) 【Bチーム】茨城県学生リーグ5/6~5/27 艇友会 河口湖レガッタ5/12~5/13(河口湖) バスケットボール同好会 県民総体5/26~6/9(那珂総合運動公園体育館) バレーボール同好会 春季関東同好会リーグ5/3~5/4 ハンドボール同好会 春季関東同好会リーグ5/13~6/3 女子サッカークラブ 関東女子サッカーリーグ5/13~6/17

### 芸サ連

応援団桐葉 5/20硬式野球部応援バスツアー(等々力球場)チケット代1,500円 管弦楽団 5/13 第49回定期演奏会(ノバホール)開場13:30開演14:00 前売り600円当日700円 ギターマンドリン部 5/11新歓コンサート(大学会館小ホール)時間未定 無料 劇団筑波小劇場 4/28~30 新歓公演 - Remote-controller - (図書館下特設ステージ)開場18:30開演19:00 前売り100円当日150円新入生は無料 吹奏楽団 5/19定期演奏会(ノバホール) ピアノ愛好会 4/26新歓コンサート(大学会館ホール)開場16:15開演16:45 無料 6/16ピアノ愛好会15周年記念コンサート(ノバホール)時間未定 無料

この他にも第17回つくば芸術祭に芸サ連加盟団体が多数参加しますので8ページをご覧ください。

### 宿泊施設のご案内 Tel・0298-51-5152

筑波研修センターは、筑波大学同窓会「若溪会」が設立した財団法人「筑波学都資金財団」が経営する宿泊施設です。大学にお立ち寄りの際はお気軽にご利用ください。

利用室	1人1泊素泊まり
洋室シングルルーム	3300円(消費税込)
洋室ツインルーム(2人相部屋)	3700円(同上)
和室普通室(6人相部屋)	3300円(同上)

Email center@mekel.jp URL www.mekel.jp/~center/

### 平成13年度紫峰会協賛会員

黒田印刷株式会社 株式会社ジャスティー  
 東海建設株式会社 有限会社柿本ハウジング  
 三井海上火災保険株式会社 有限会社ネクスト  
 有限会社グッドライフ ホテルスワ  
 キヤノンS&S 関東株式会社 茨城リコー株式会社  
 株式会社リクルートスタッフィング(平成13年4月現在)

紫峰会[筑波大学学生後援会]後援

# 第27回やどかり祭

## 前夜祭 6 / 1 (金)

キャッチフレーズ ‘まつりまくれ’

## 本祭 6 / 2 (土)

「やどかり祭」の愛称で親しまれてきた筑波大学宿舍祭も、今年で27回目を迎えることができました。大学に入ったばかりの一年生が体験する初めての祭として定着してきたこのやどかり祭ですが、今では宿舍だけでなく、アパート、マンションに住む学生も増えてきた中で、つくばの街という「やど」の中で住む学生の作る祭としてより多くの方々に楽しんでいただける祭を作ろうと200人近くの実行委員が準備に励んでいます。

6月1日(金)は前夜祭。実行委員有志による太鼓の演奏で幕を開けた後、さまざまな団体が参加するパレード、平砂駐車場内のメインステージでは軽音楽サークルによる熱いライブステージ、そしてジャズの生演奏のもと、ピアガーデンが用意されています。前夜祭のラストには夜空を彩る火文字があります。昨年は「華」の字が大好評でした。今年どういった文字になるのかは来からのお楽しみ！

6月2日(土)の本祭では、午前中からフリーマーケット、そして子供向けの企画をそそえたにこにこランドが行われて、地域の方々にも楽しんでいただける企画を用意

しています。昼からは、新企画としてサブステージを設け、有志団体、サークルによるさまざまな発表が行われます。また、各学類・専門学群による御輿の練り歩き、お客様参加型の×クイズが夜のクライマックスに向けて祭の勢いをつけます。そして、例年お客様からの声が挙がっていたように、ピアガーデンを本祭でも設置いたします！そして夏の訪れを告げる花火の打ち上げ後、新入生代表によるゆかたコンテスト、そしてエンディングでは来場者みんなでやぐらを囲んでのやどかり音頭で締めくくられます。

21世紀はじめの祭として、学生の勢いと私たち実行委員一同の心のこもった第27回やどかり祭に、是非皆様お越しください。

やどかり祭会場へのアクセス

つくばセンターバスターミナルより関東鉄道バス「筑波大学中央」行き「平砂学生宿舎前」下車。車でご来場のお客様は、大学南地区駐車場をご利用ください。

雨天の場合、前夜祭は中止、本祭は3日(日)に順延いたします。

紫峰会[筑波大学学生後援会]協賛

# 第17回

# つくば芸術祭

芸術系サークル連合会の主催により行われる芸術の祭典、つくば芸術祭がゴールデンウィークに開催されます。各企画はいずれもつくばの交通の拠点、つくばセンターの周辺で開催されます。つくば見物もかねて、芸術を堪能するというのはいかがでしょうか。全企画入場無料です。ぜひお越しください。

### 開祭式

4/28(土)11:30 つくばセンター広場内モニュメントプラザ

### 春と桜と能・狂言

4/27(金)15:00 ~ 17:00 つくばカピオホール 出演：筑波能・狂言研究会

### おはなし会

4/30(振替休日)14:00 ~ 15:00 出演：図書館情報大学ストーリーテリング研究会

### Spring Live 2001

4/28・29(土・日)12:00 ~ 15:00 つくばセンター広場内モニュメントプラザ 出演：E.L.L. Jazz 愛好会 筑波音楽協会 つくばフォーク村 津軽三味線倶楽部無絃塾 アカペラサークル Doo-wop

### 書道クラブ芸術祭書展

4/28 ~ 5/6 アルス・エントランスホール 出展：筑波大学書道クラブ

### ごくらくらくご

4/29(日)13:00開場13:30開演 つくばカピオ4F和室 出演：落語研究会

### 卯月民家園茶会

4/30(振替休日)11:00 ~ 15:00 さくら民家園 出演：邦楽部 茶道部和敬清寂社 図書館情報大学邦楽部

### スプリングジョイントコンサート 2001

5/4(祝)14:00 ~ ノバホール 出演：合唱団むくどり、混声合唱団、メンネルコール、吹奏楽団、ピアノ愛好会、筑波女子大学女声合唱団、図書館情報大学合唱部、図書館情報大学吹奏楽研究会、茨城県立竹園高等学校吹奏楽部 茨城県立並木高等学校吹奏楽部

### 春いちばんコンサート

4/28(土)19:00開場19:30開演 アルスホール 出演：ギター・マンドリン部

### 舞 2001

4/30(振替休日)11:00 ~ 13:00 つくばセンタークレオ前 出演：応援団桐葉 舞踏研究会